

安心・安全な医療のためにいま知っておきたいこと、まとめました。

DH-KEN

# 歯科衛生士のための COVID-19 正しい知識と対応

期間限定

7月31日(金)  
17:00 まで

# 無料公開!!



スマホでもPCでも  
手軽に視聴可能

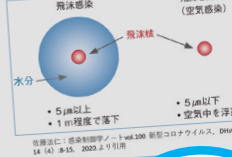


診察環境に関する留意点  
新型コロナウイルス感染症においては、標準予防策に加え、3つの層への対策が重要となります。つば、密閉、密着、密接により感染拡大が起きるという事です。

- 「密集・密接」の回避
- 「密閉」の回避：換気
- 「接触感染」予防への配慮
- 受付環境（マスク、ゴーグルの装着、受付の連続）
- 患者さんの手指消毒の徹底

「エアロゾル」とは、

「気体中に浮遊する微小な液滴または固体の粒子」を指します。



✓ スタッフルーム内での注意

- 院内クラスター発生を予防するために、それぞれの診療所の環境に応じた工夫、対策が大切です
- 対面での食事は注意が必要です
- 密接状態での会話は注意しましょう
- 診療室の適切な交換管理も重要です
- 診療室、

COVID-19  
予防のための  
医療安全管理が  
わかる！

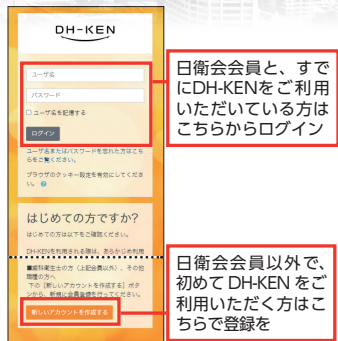
講師は  
**小林隆太郎先生**  
(日本歯科大学附属病院  
口腔外科)



歯科衛生士のためのeラーニング・DH-KENでは、昨今の情勢のなかで頑張るDHや歯科医療従事者の皆さんを応援するために、新型コロナウイルス感染症に関する知識と正しい対応をまとめたコンテンツを制作し、期間限定で無料公開することといたしました。  
「患者さんも術者も安心・安全」な医療提供の一助になれば幸いです。ぜひご視聴ください。

## 「歯科衛生士のためのCOVID-19正しい知識と対応」ご視聴の流れ

- 1 DH-KEN ホームページ (<https://dhken.jp>) を開く。
- 2 トップページ右上の「ログイン」からログインページ(右図)に移動し、会員情報を入力してログイン。
  - ▶ 日本歯科衛生士会 (日衛会) 会員の方は、ページ上部の「ユーザ名」欄に日衛会の会員番号、「パスワード」欄に日衛会ホームページで利用しているパスワードをご入力ください(新規登録は不要です)
  - ▶ 日衛会会員以外の方で、初めてDH-KENをご利用される方は、ページ下部の「新しいアカウントを作成する」ボタンより新規登録を行ってください
- 3 ログインした状態でコース一覧ページを開くと、「無料トライアルクラス」のなかに本コンテンツがありますので、これを選んでご視聴へとお進みください。



いますぐアクセス! <https://dhken.jp>

DH-KENは 公益社団法人 日本歯科医師会 推薦 のeラーニングサイトです。  
公益社団法人 日本歯科衛生士会 共同開発

# DH-KENには臨床力が高まる珠玉のコンテンツが満載!!

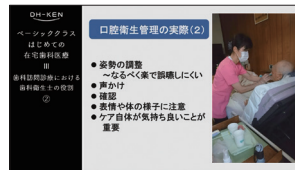
## 口腔粘膜の変化を捉えて一歩先の健康管理を 歯科衛生士に必要な口腔粘膜の知識



▲「口腔粘膜の診かたと異常所見の見つけ方」より

粘膜疾患の病態や症状についての解説のほか、視診・触診の方法を動画で紹介。DHが日常臨床で口腔粘膜の診査を行ううえで、非常に役立つコンテンツとなっています。

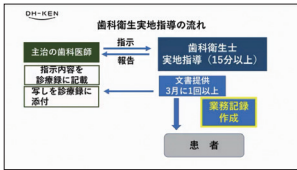
## DHのための在宅歯科医療・入門編 はじめての在宅歯科医療



▲「歯科訪問診療における歯科衛生士の役割」より

今後ますます必要性が高まる在宅歯科医療。その背景や業務内容、DHとしての実践の要点をまとめました。在宅歯科医療の第一歩を踏み出すDHに絶好のコンテンツです。

## 歯科衛生士業務と保険診療の関係を理解しよう! 歯科衛生士に必要な業務記録の書き方



▲「診療報酬と歯科衛生士業務記録の実践」より

歯科衛生士が行い算定できる「歯科衛生実地指導料」などでの業務記録の書き方について、記載内容からよくある質問と対応までをわかりやすく解説したコンテンツです。

## 保存修復治療の“今”を1時間でおさらい 保存修復治療 機器・材料の変遷



▲「保存修復治療(カリオロジー)の考え方と変化」より

保存修復治療の現行の手法や考え方を約1時間で総ざらい。治療ステップを軸に、使用器材やその取り扱い上の注意なども解説しており、今必要なDHワークがわかります。

## 歯周治療の基本技術



▲「検査と評価」より

歯周治療の流れに沿って7つのコースを設け、各分野のエキスパートが講師を担当。現場で求められる歯周治療の基本知識・技術と最新の知見が学べるコンテンツです。

## 補綴歯科治療 機器・材料の変遷 日本補綴歯科学会監修



▲「クラウン治療の流れ」より

補綴歯科治療の現行の器材や手法、考え方を約2時間で総ざらい。印象材の練り方など、DHの臨床における要点は動画も交えて解説しており、曖昧になりがちな知識を補強できます。

## 口腔機能低下症 日本老年歯科医学会監修



▲「口腔機能低下症の検査・診断」より

口腔機能低下症の全体像と検査手順、診断、管理のフローをわかりやすく解説。新たな疾患を理解するために、うってつけのコンテンツです。

## 医療面接 3



▲「歯科衛生士は生涯に寄り添う仕事」より

西田先生の医療面接シリーズ完結編。患者さんに来院し続けてもらうために医療従事者が持つべき姿勢が、「西田節」で熱く語られます。観ればDHの仕事がもっとスキになるはず!

### DH-KEN ベーシッククラス コース一覧 (2020年7月1日時点)

ベーシッククラス コース	講師(敬称略)	総動画時間(約)	ベーシッククラス コース	講師(敬称略)	総動画時間(約)
<b>歯周治療の基本技術</b>			<b>医療面接</b>		
歯周治療の基礎	和泉雄一	3時間10分	医療面接	西田互	3時間20分
検査と評価	古市保志	2時間30分	医療面接2	西田互	2時間30分
口腔衛生指導と生活習慣指導	沼部幸博・野村正子	2時間30分	医療面接3	西田互	2時間5分
スクーリング・ルートトレーニング	新田浩・茂木美保	2時間40分	<b>保存修復治療 機器・材料の変遷</b>	田上順次	1時間15分
歯周治療の補助に必要な知識と技術	二階堂雅彦	1時間45分	<b>補綴歯科治療 機器・材料の変遷</b>	高橋英和 鈴木哲也	1時間50分
SPT・メインテナンスに必要な知識と技術	浦野智	1時間30分	<b>歯科衛生士に必要な業務記録の書き方</b>	鳥山佳則	50分
超高齢社会に求められる歯周病予防と治療	和泉雄一	40分	<b>歯科衛生士に必要な口腔粘膜の知識</b>	山根源之	1時間5分
<b>口腔機能低下症</b>	櫻井薫・水口俊介 上田貴之・古屋純一	2時間50分	<b>はじめての在宅歯科医療</b>	細野純 山口朱見	2時間10分
<b>医療安全管理</b>	小林隆太郎 内川喜盛	1時間20分			

**POINT** どのコースも約10~15分ごとの短いパートに分けてあるので、ちょっとした空き時間に自分のペースで着実に進められます!

●各コースの詳細内容や価格については、DH-KEN ホームページでご確認ください。